

国際教養学部講演会(2021年度秋学期)

ハンセン病・教育・人権 ～ 新良田教室を中心に ～

講師：橋内 武(桃山学院大学名誉教授)

★ 講演概要

ハンセン病は極めて弱い感染症にもかかわらず、1996年まで89年間強制隔離政策が続いた。1953年のらい予防法によって、ハンセン病患者のための高校設置が認められた。岡山県立邑久高等学校新良田教室は、1955年9月開校、1987年3月閉校。講師による解説のあと、映像資料(35分)を視聴する。

日時：2021年10月6日(水) 9:20～10:50 (参加無料)

開催形式：Zoomを用いたリモート開催

対象：桃山学院大学関係者限定(学部生、大学院生、社会人聴講生、教職員)

事前登録が必要です。参加ご希望の方は、下記 URL にて登録申請をお願いします。申請時には**必ず@andrew.ac.jp のメールアドレスを記入してください。**(それ以外のアドレスでは登録が拒否されます。)

備考：登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。当日は確認メールの案内に従って Zoom にお入りください。なお、Zoom のご利用・操作に関するサポートはいたしかねますので、ご了承ください。

このミーティングに事前登録する：

<https://us02web.zoom.us/join/register/tZYodO6gpzIqHtcTcw3oXsqOawZ9sl.85p2i9>

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。

講師紹介

専門は応用言語学・社会言語学。近年はハンセン病問題にも関心を寄せている。1989年4月に、新設された桃山学院大学文学部(国際教養学部の前身)に着任。応用言語学や社会言語学などの授業を担当、25年間、本学で教鞭を執られた。2014年3月に定年退職、2014年4月に名誉教授の称号が授与された。本講演との関連で、論文『『らい予防法』下の新良田教室』(『人間文化研究』第14号)を参照。



(ブータンの王宮を背景に)

お問い合わせ：桃山学院大学 国際教養学部長 佐々木英哲
学部事務室(担当：堀 亜樹) Tel 0725 54 3131